



株式会社伊藤組 SDGs宣言



当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

SDGsの達成に向けた取り組み

快適で働きやすい職場の創造



役職員ひとりひとりの「安全」「健康」に配慮した快適な職場環境の構築を目指します。業務の効率化や働き方改革の実践により、プライベートライフを充実させ、役職員の意欲と幸福度を向上させます。

【具体的な取組】

- ・出産、育児休暇および職場復帰制度の拡充
- ・新潟県ハッピー・パートナー企業認定
- ・地元人材の積極的採用
- ・にいがた健康経営推進企業認定
- ・全社における完全週休二日制導入(事務職は導入済)
- ・性別を問わない技術者育成強化
- ・DXへの取組

安全・安心な社会創り



法令遵守および公正公平な取引を徹底すると共に、品質管理体制の充実と先進技術の開発を通じて、建造物やサービスの安全性を確保しながら、街づくりに大きく貢献していきます。

【具体的な取組】

- ・ICT技術の積極導入
- ・山間部を含む地域の方々の生活を守る除雪作業への従事
- ・自然災害時に地域の方々の一日も早い通常生活への復帰を支援するための復旧活動
- ・道路や橋梁、河川、下水道などの工事による安心して暮らせる街づくりへの貢献

地域環境と調和した経営



社会インフラ整備を担う総合建設企業として、環境に配慮した資材や機材の使用、廃棄物分別リサイクル推進や省エネルギー等の社内活動を行い、地球環境の保全に努めて参ります。

【具体的な取組】

- ・廃棄物の分別徹底による資源リサイクルの推進
- ・環境配慮型業務用車両の導入
- ・工事現場における排出ガス対策および低騒音型建設機械の積極的導入

地域に貢献し必要とされる企業の実現



新発田地域を基盤に新潟県に根ざし歩んできた企業として、地元人材の雇用創出や地域振興への積極的参画を通じて、発注者や地域住民からの信頼と満足を獲得し、持続可能な地域社会の実現に向けて貢献して参ります。

【具体的な取組】

- ・新発田地区防災協議会を通じた新発田市との防災協定及び新潟県との災害時応援協定の締結
- ・大学生、高校生向けインターンシップの実施
- ・地域住民向け工事現場見学会
- ・社員、協力業者、地域住民による献血活動
- ・地域クリーン活動への参加

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までに達成すべき国際目標です。

「誰一人取り残さない」をスローガンに、貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などの社会が抱える様々な問題を解決し、世界全体で明るい未来を目指すための17のゴールと169のターゲットで構成されています。

S D G s 達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

所在地：新潟県新発田市島潟 1273 番地 1

名称：株式会社 伊藤組

代表者：代表取締役社長 伊藤 和彦

登録年月日：令和7年2月14日

新潟県 S D G s 推進建設企業登録制度実施要綱第8条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

三側面	具体的取組	2030 年に向けた指標	関連する ゴール
環境	【地域クリーン活動への参加】 休日のボランティア活動（海岸清掃・棚田周辺の草刈り等）に積極的に参加する。	地域クリーン活動への参加回数 【登録時】 3 回（2024 年度） 【現状値】 4 回（2025 年度） 【目標値】 5 回	15
社会	【出産、育児休暇および職場復帰制度の拡充】 【にいがた健康経営推進企業認定】 【性別を問わない技術者育成強化】	女性技術者の社員数 【登録時】 1 名（2024 年度） 【現状値】 0 名（2025 年度） 【目標値】 3 名	3 5
経済	【ITC 技術の積極的導入】 ICT 建機による施工を積極的に行う。 【地域の方々の生活を守る除雪作業への従事】 地域の除雪作業へ従事する。	ICT 建機を使用した工事件数 【登録時】 2 件（2024 年度） 【現状値】 2 件（2025 年度） 【目標値】 5 件	8 11
その他	【地域住民向け工事現場見学会の開催】	地域住民向け工事現場見学会 の開催回数 【登録時】 0 回（2024 年度） 【現状値】 1 回（2025 年度） 【目標値】 5 回	17